④　１欄の⑴の３）及び４）における㋑及び㋺の「該当箇所の有無」は、該当箇所がある場合には「有」のチェックボックスに、「✓」マークを入れてください。

⑤　１欄の⑴の５）の「開口部比率」とは、外皮面積の合計に占める開口部の面積の割合をいいます。

⑥　１欄の⑴の５）は、開口部のうち主たるものを対象として、必要な事項を記入してください。

⑦　１欄の⑴の５）の「断熱性能」は、「建具等の種類」又は「熱貫流率」の該当するチェックボックスに「✓」マークを入れ、必要な事項を記入してください。

⑧　１欄の⑴の５）の「日射遮蔽性能」は、「ガラスの日射熱取得率」、「付属部材」又は「ひさし、軒等」について該当するチェックボックスに「✓」マークを入れ、必要な事項を記入してください。

⑨　１欄の⑴の６）の「該当箇所の有無」は、該当箇所がある場合には、「有」のチェックボックスに「✓」マークを入れ、「断熱性能」の欄に、「断熱補強の範囲」及び「断熱補強の熱抵抗値」を記入してください。

⑩　１欄の⑵の「暖房」、「冷房」、「換気」、「照明」、「給湯」については、住戸に設置する設備機器（「照明」にあっては、非居室に白熱灯又はこれと同等以下の性能の照明設備を採用しない旨）とその効率（「照明」を除く。）を記載してください。設備機器が複数ある場合は最も効率の低い設備機器とその効率を記載してください。「効率」の欄には、「暖房」では熱源機の熱効率又は暖房能力を消費電力で除した値を、「冷房」では冷房能力を消費電力で除した値を、「換気」では換気回数及び比消費電力（全般換気設備の消費電力を設計風量で除した値をいう。以下同じ。）（熱交換換気設備を採用する場合にあっては、比消費電力を有効換気量率で除した値）を、「給湯」では熱源機の熱効率をそれぞれ記載してください。ただし、浴室等、台所及び洗面所がない場合は、「給湯」の欄は記載する必要はありません。

⑪　１欄に書き表せない事項で特に記入すべき事項は、２欄に記入し、又は別紙に記入して添えてください。

［様式を加える。］

様式第二十三（第十二条第二項及び附則第二条第一項関係）（日本工業規格Ａ列４番）

（第一面）

変更届出書

年　　月　　日

所管行政庁　　殿

届出者の住所又は
主たる事務所の所在地
届出者の氏名又は名称　　印
代表者の氏名

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律第19条第１項後段又は同法附則第３条第２項後段の規定による届出をします。この届出書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

【届出の別】

□法第19条第１項後段の規定による届出

□法附則第３条第２項後段の規定による届出